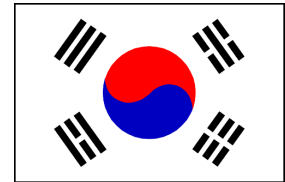


# K-salon

Seoul 便り No.09 (12月号)  
2020.12.15(令和2年)  
ソウル日本人学校 霜鳥 一幸

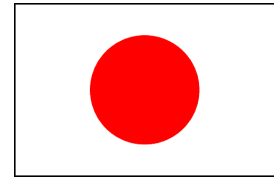
## オンラインで世界の学校と2回の交流会

2020 年秋、なかなか校外学習もままならない中、世界3カ国と ZOOM を使い、オンライン交流会を開きました。子どもたちは、それぞれのチームを作って協力し、一人一人作成したカードをつなぎながらグループのプレゼンを完成させました。その後リハーサルを実施しながら、一番いい発表形態はどうすればいいか試行錯誤しながら様々な方法で試していました。Wi-Fi の状況や全員が ipad を使ったほうがいいのか、何台かに絞ったほうがいいのか、せっかくの交流会何とか成功させたいと全員が思っていました。もちろん、ソウル日本人学校の代表で頑張るというめあて達成に向けても意識しながらです。各学校2回ずつ（1回目はソウルの紹介、2回目はソウル日本人学校の紹介を）ロイロノートでプレゼンを完成させ、堂々と発表しました。



### ○日本…岐阜県 則武小学校

- ①10月29日(木) 14:20~15:00
- ②12月 3日(木) 10:35~11:20



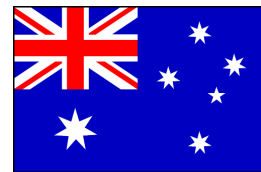
### ○シンガポール日本人学校 クレメンティー校

- ①10月30日(金) 11:30~12:10
- ②12月 8日(火) 10:25~11:10



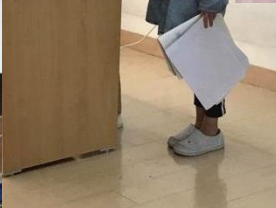
### ○シドニー日本人学校

- 11月2日(月) 9:45~10:25
- 12月1日(火) 9:45~10:35



(ラウンジで各グループがリハーサル)

1 回目、3 日間かけて、世界 3 カ国の学校と ZOOM で交流会を実施しました。子どもたちは、とっても緊張していましたが、しっかりと韓国を紹介し、相手校の先生方からも大いに褒められました。質疑・応答では、積極的に尋ねたり、答えたりしながら、交流を楽しみました。それぞれの国で発表の内容が異なったり、自分たちと違うことに驚いたりして、子どもたちの視野も広がり、貴重な交流会となりました。



# いよいよ2回目の交流会

12月に入り、時折寒さが感じられる初旬、待ちに待った2回目の交流会が始まりました。保護者からは、オンラインで交流会の様子を参観してもらいました。1回目同様ロイロノートというソフトで写真やイラストを加工し、前回よりも分かりやすいカードを作成することができました。また、前回の交流を生かし、質問を工夫することもできました。子どもたちは、「1回目ほど緊張せずに発表できた。」「相手校のことが前よりもっとわかって楽しかった。」という感想をあげました。近くで見ても、子どもたちの成長がはっきりと見て取られ、体験することの意義を実感させられました。1回目との大きな違いは、一人一人がipadをもって交流したということです。これはなかなかすごい試みで、Wi-Fi環境や一人1台のipadが整っていなければできないものです。コンピュータに疎い私にとっては子ども以上に勉強になりました。オンラインではロイロノートで作成したカード(プレゼン)が十分に見られなかったと思い、保護者からは各家庭で子どもたちが作ったカードを見てもらいました。

